

平成 22 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	生命応答を制御する脂質マシナリー
領域代表者	横溝 岳彦（九州大学・大学院医学研究院・教授）
研究期間	平成 22 年度～平成 26 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、脂質マシナリーという視点から今まで未解明であった脂質メディエーターに関する産生・輸送、さらには疾患までも含めた統合的研究を行う意欲的でよく計画された提案である。従来、脂質メディエーターに関してレベルの高い個々の研究はあったが、脂質マシナリーの概念で脂質の代謝酵素、輸送体、受容体を統合して研究を行ったものはなかった。今回提案された研究領域は、これらを統括して脂質マシナリーの生命現象における役割を解明し、さらには創薬研究への展開が期待できる。また、公募研究の審査基準などが明確であり、女性、若手研究者の育成を視野に入れていることに加え、質量分析器を有効に共同利用する研究支援体制がしっかりと提案されている点は評価できる。本研究領域の研究成果を今後の研究推進につなげ、新たな学術分野を切り拓くことが期待できる。</p>